



2023年3月31日

各 位

会 社 名 エンカレッジ・テクノロジー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 石 井 進 也
(コード番号：3682 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役経営管理部長 飯 塚 伸
(TEL. 03-5623-2622)

業績予想の修正および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の業績予想および配当予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1)2023年3月期 業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,400	350	350	250	37.54
今回修正予想 (B)	2,120	235	235	165	24.77
増 減 額 (B-A)	△280	△115	△115	△85	
増 減 率 (%)	△11.7	△32.9	△32.9	△34.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,068	348	350	248	37.32

(2)修正の理由

ライセンス売上については、特権ID管理製品の販売が対前期比で大きく増加しているものの、下半期に見込み案件の先送りが発生したことや代理店を経由した提案が想定どおりに進まなかった影響により、対前期比で減少する見込みです。また、ライセンス売上に付随するコンサルティング売上も遅延が発生しております。一方、引き続きストックビジネスである保守サポートサービス売上が増加していることにより、売上高は対前期比で2.5%の増加を見込みますが、前回発表予想数値に比べ11.7%減の2,120百万円となる見込みです。また、全般的な経費削減に努めておりますが、研究開発費につきましては新製品の開発や新技術の習得のため不可欠な投資として実行しており、各利益はいずれも前回発表予想数値を下回る見込みです。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年5月12日 発表)		18.00	18.00
今回修正予想		20.00 (普通 18.00) (記念 2.00)	20.00 (普通 18.00) (記念 2.00)
当期実績	0.00		
前期実績 (2022年3月期)	0.00	18.00	18.00

(2) 修正の理由

当社は、2022年11月1日をもちまして、創立20周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援、ご指導の賜物と心より感謝いたしております。

つきましては、株主の皆様のこれまでのご理解とご支援に感謝の意を表するため、1株あたり2円の記念配当を実施することといたしました。これにより2023年3月期の期末配当は、普通配当18円と合わせて、1株あたり20円となる予定です。

なお、期末配当金の正式決定につきましては、2023年6月開催予定の第21回定時株主総会において付議する予定です。

※上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上